

協定締結式での記念品の交換

大府市から洪城郡へ

鈴木バイオリン製造(株)が制作したバイオリン。

市出身の画家・小島加奈子さんによって、市の花・サクラと韓国の国花ムクゲの花がペイントされています。



洪城郡から大府市へ

世界的に有名なオカリナ製造会社ノーブル社が制作したオカリナ。

「姉妹都市協定締結記念」と岡村市長の名前が刻印されています。

city talks



未来に向けて



岡村 秀人 大府市長

イ・ヨンロク 洪城郡守

洪城郡とは、健康都市連合加盟都市としての交流を通して、着実に友好関係を築いてきました。協定締結は、両都市の市民同士が交流を深め、共に理解を深めていくための大きなステップになります。今後さまざまな交流が生まれ、互いに学び合い、支え合う関係を築いていけることを心から願っています。

大府市との交流が始まってから、相互視察や青少年交流事業などを行ってきました。協定締結は、今まで培ってきた信頼関係の結果であり、これから両都市の文化・スポーツ・農業・観光などの分野に交流が拡大するきっかけになることを期待しています。



6年間の友好関係が晴れて開花し、協定締結に至った両都市。

さらなる交流の発展を誓い合った両都市には「健康都市」という共通点以外にも、未来への交流の種と言える共通点が多くありました。

baseball スポーツ

郡内の萬海野球場で、洪城郡のリトル野球チームが試合をしている様子です。



日本の野球はレベルが高いので憧れています。大府市にできた大きな球場で、日本の同年代の子たちと一緒に練習や交流戦を試みたいですね。

忠南・洪城リトル イー・シーフーさん

musical instrument 文化

Noble社が作るオカリナは、世界中にコレクターが存在。全て手作業かつ、こだわりの製法で製作しています。



職人の技術によって仕上げられ、海を超えて愛されるオカリナ。鈴木バイオリンと同様に伝統を引き継いでいます。

agriculture 農業

郡内の文堂里という村では、アイガモを田に放し、雑草や農業害虫を食べさせる手法で有機栽培を実現しています。



SDGsの観点から、オーガニックビレッジを目指し、取り組みを進めている大府市にとって、手本となる取り組みが多くあります。

交流の絆がついに開花！ 大府市 × 韓国洪城郡 姉妹都市協定締結



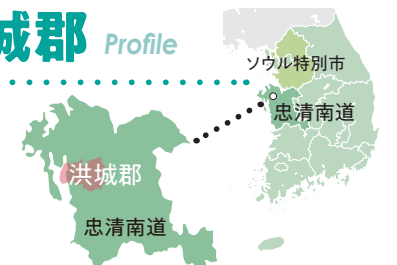
大府市と洪城郡は、WHOが提唱する健康都市連合の加盟都市というつながりをきっかけに、2018(平成30)年から健康都市に関する情報交換や視察の受け入れ、首長の相互訪問や青少年交流事業などを行ってきました。9月23日～25日に、両都市の結び付きをさらに強固なものにするため、洪城郡に市公式訪問団(岡村市長・鷹羽議長はじめ7人)が訪問し「日本国大府市と大韓民国洪城郡との姉妹都市協定」を締結しました。

文化スポーツ交流課 ☎(45)6266

交流の歩み

- 2018 (H30) 10月** 健康都市連合国際大会に岡村市長が出席し、「ヘルシーシティブラザ構想」を掲げる洪城郡のキム・ソクファン郡守(当時)と出会い、両都市の交流を開始
- 2020 (R2) 10月** オンラインで、交流の方向性を明文化した「都市間交流協定締結のための協議開始に関する覚書(MOU)」を締結
- 2022 (R4) 11月** 岡村市長が洪城郡を訪問。イ・ヨンロク郡守と交流の内容を明文化した「友好交流活性化協約」を締結
- 2023 (R5) 7月** 2022(令和4)年の協約に基づく初の事業「大府市・洪城郡青少年交流事業」を実施し、大府市の高校生を洪城郡のK-POP高校に派遣
- 2023 (R5) 11月** イ・ヨンロク郡守が大府市を訪問。両都市の今後の施策や方向性を話し合う都市会談を開催。大府市役所市民健康広場で、韓国の国花ムクゲの記念植樹を実施
- 2024 (R6) 9月** 市公式訪問団が洪城郡を訪問し、「日本国大府市と大韓民国洪城郡との姉妹都市協定」を締結

洪城郡 Profile



洪城郡は、韓国の忠清南道に位置し、忠清南道の道庁所在地として、広域行政機関・団体が集積する新しい行政の中心都市です。

人口 約10万人 **面積** 約446km²
産業 電気・自動設備・化粧品・飲料・食品・自動車部品など
名産品 廣川ノリ・洪城韓牛・エビの塩辛など



地図で見る

大府が誇る交流都市



- スポーツ
- 観光物産展
- 伝統・文化
- 教育
- 災害支援
- 自然

都 市間交流では、地域住民の生活・文化などに接し、親交を深めることで、市民のわがまちへの愛着と誇りの醸成を図るとともに、にぎわい・活力を高め、豊かな市民生活の実現を目指します。

友好都市 岩手県遠野市

2008(平成20)年、災害相互応援協定を締結し、2010(平成22)年、友好都市提携を締結しました。
小学生の訪問団による交流を行っています。



長野県木曽町

木曽町・王滝村は牧尾ダムを有する大府の水源です。2023(令和5)年、王滝村・木曽町・大府市で「水源の森林の保全・育成に関する連携協定」を締結しました。



愛知県新城市

1980(昭和55)年、旧作手村(現新城市)に野外教育センターを開設しました。野外教育活動や新城歌舞伎保存会の先生を講師に招いた大府子ども歌舞伎教室を開催しています。



姉妹都市 豪州 ポート・フィリップ市

1993(平成5)年、姉妹都市提携を調印しました。相互訪問のほか、中学生海外派遣事業や石ヶ瀬小学校とセントキルダ小学校との交流など、教育分野での交流があります。



富山県小矢部市

2014(平成26)年、大規模災害時における相互応援に関する協定を締結しました。防災訓練の相互参加のほか、物産展の交流を行っています。



長野県王滝村

森林間伐ボランティアバスツアーの実施や森林環境贈与税を活用し、市内小学校に王滝産ヒノキ材を使った木棚の設置するなど、水源地の保全に関するさまざまな取り組みを行っています。



滋賀県長浜市

2006(平成18)年、災害時における相互応援に関する協定を締結しました。大府盆梅展で長浜市の盆梅を展示するなど、盆梅展を通じた交流もしています。



愛媛県新居浜市

2018(平成30)年、都市間交流協定を締結しました。2019(平成31)年から、相互訪問による小学生バドミントン交流会を行っています。



都市間交流写真展示

交流都市の魅力・文化・日常の風景を捉えた写真を展示しています。



- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| アローブ図書館 | 市役所6階 |
| ①～11/17(日) 王滝村・遠野市 | ①～11/18(月) 大府市 |
| ②11/19(火)～12/15(日) 洪城郡 | ②11/20(水)～12/15(日) 小矢部市 |
| ③12/17(火)～1/19(日) ポートフィリップ市 | ③12/17(火)～1/19(日) 木曽町 |

交流都市物産展

新居浜市・長浜市・遠野市の人気のお土産・特産品が大集合

- ▶ 場所 KURUTOおおぶ
- ▶ 期間 11/14(木)まで

KURUTOおおぶ
☎(51)4329



グッドダイナミック賞 受賞 in 韓国



市は、9月25日～27日に、東大門デザインプラザ(韓国・ソウル特別市)で開催された「第10回健康都市連合国際大会」で、1970(昭和45)年の市制施行以来、進めてきた健康都市への取り組みが評価され「グッド・ダイナミック賞」を受賞しました。

2016(平成28)年度・2021(令和3)年度の2度、健康都市を推進するための基盤が整っていることが評価され「グッド・インフラストラクチャー賞」を受賞しています。今回は関係機関との協働で健康都市の実現を目指していることを理由に、前回よりランクの高い賞を受賞しました。

賞の概要



※AFHC：世界保健機関(WHO)西太平洋地域 健康都市連合のこと

健康都市連合が公募する「AFHC※ Awards for Progress of Healthy Cities」という賞で、加盟団体の過去3年間の健康都市の取り組みを評価するものです。

交流の発表

大会の初日、大府市長がリーダーズフォーラムで「共感」と「交流」で共通課題の解決に取り組む2人のリーダー」をテーマに、洪城郡と国を超えて学び合い、取り組みを進めてきたことを発表しました。



評価された取り組み

多様な部門と連携した政策が
高い評価を受けました

- 認知症サポーター養成2万人チャレンジ！**
企業・学校・関係機関への働き掛けや認知症サポーターが活躍するための仕組みづくりを進めてきました。市内の中学校に通う1年生(当時)全員を対象に認知症サポーター養成講座を開催し、2022(令和4)年度に2万人を達成しました。
- 10カ月児食べる機能健診**
2023(令和5)年度から「10カ月児食べる機能健診」を行っています。口腔機能・発育状況を踏まえた離乳食指導を行い、食べる機能や顎の成長発達を促します。個別相談による保護者の不安解消の場としても活用しています。
- こどもの近視予防プロジェクト**
近年、こどもの視力低下が進んでいることを背景に2022(令和4)年度から、親子を対象とした目の測定会・セミナー・市内小学校での出前講座など、産学官連携による取り組みを行っています。

その他

- 有機農業によって作られた「おおぶニック米」を学校給食として提供
- アサギマダラ飛来への拠点づくりプロジェクト

